

4月から!

中学校 **全員給食** スタート!

横浜市長 山中竹春

市長だより

今年4月、長年にわたり待ち望まれてきた横浜市中学校での全員給食が、いよいよ始まります。

1日約8万食を安定して提供できる体制を整えるとともに、給食が学校生活の楽しみとなるよう、献立づくりを進めてまいりました。栄養バランスはもちろん、保温性に優れた食缶を活用し、カレーやシチュー、麻婆豆腐など、温かい汁物を届けられるよう、工夫を重ねてきました。

「生徒の皆さんと共につくる」という理念のもと、1万人を超える本市中学生が献立を提案する給食メニューコンクールを実施しているほか、生徒の投票で献立を決める「給食選挙」も行っています。加えて、横浜の名店シェフの方々にもご協力をいただき、魅力ある給食づくりを進めています。

献立には、横浜産の食材や季節の行事食、世界の料理なども取り入れ、

都市と農が近い横浜の豊かさを実感できるとともに、多様な食文化を学ぶ食育の機会につなげます。

そして、大阪・関西万博の次の万博である「GREEN×EXPO 2027」まで、あと1年余りとなりました。GREEN×EXPOは、圧倒的な花と緑を楽しみながら、環境にやさしい社会のあり方を、来場者の皆さまとともに考える博覧会です。

環境にやさしい社会の実現に向けては、これまで廃棄・焼却していた資源を「捨てずに活かす」、いわゆる資源循環の取組を、さらに加速していく必要があります。その一環として、市民の皆さまから不要になった衣類を回収し、GREEN×EXPOのスタッフユニフォームへと生まれ変わらせるチャレンジを行うことにしました。18区にある区庁舎や市立図書館などで回収していますので、ぜひご協力をお願いします!

横浜市版

16面 GREEN×EXPO 2027 スタッフユニフォームをみんなで作ろう!

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が増える場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）横浜市データ
2026年
1月1日現在

人口 3,769,748人

世帯数 1,838,721世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

4月から!



中学校 全員給

横浜らしさ、いっぱい



横浜の中学校給食

おかずは3品

バランスよく栄養が摂れるよう、市の栄養士が、毎日の献立を考案

具だくさんの汁物

保温性食缶であたたかい汁物をお届け。カレー、シチュー、豚汁などの人気メニューも具だくさんに!自分に合った量を調整できるのもうれしいポイント。



あたたかいごはん

同じものを食べながら
「これおいしいね」と
みんなで話せるのが
楽しい!



食缶の汁物は、
野菜がたっぷりです
嬉しいです



バラエティー豊かなメニューで食育

食を通じてさまざまな文化に触れて学んでもらえることを大切にしています。



地産地消メニュー



地元横浜・
神奈川産の
食材を使用

▲市内産の小松菜や県内産のかぼちゃを使用

季節の行事食



食を通じて
季節を感じる・
年中行事を
学ぶ

▲十五夜(中秋の名月・芋名月)にちなんで月見団子と里芋が登場

世界の味



世界の多様な
食文化に
触れる

▲ケニアの伝統料理「カラंगा」



自分に合った食事を

ごはんは
選べる3サイズ

ごはんは、食べる量に応じて
大・中・小から選べます。

特定原材料9品目に対応した
「アレルギー代替食」

食物アレルギーのあるお子さんとともに給食を楽しめるよう、市の栄養士が献立を考案しています。

食スタート!

この4月から、市立中学校全校で全員給食が
いよいよスタート。おいしく、楽しく、栄養バラ
ンスの整った給食を通じて、生徒一人ひとりの
健康と成長を支えます。

みんなの思いで、もっとおいしく



生徒とともにつくる献立

横浜市では「生徒とともにつくる」をテーマに、生徒が献立づくりに参加する取組を進めています。
給食を通じて、食の楽しさや健康の大切さを学びながら、生涯の健康につながる健やかな体を育みます。



生徒の投票で献立が決まる! 給食選挙

生徒が投票で給食のメニューを決める「給食選挙」。

自分で選んだメニューが登場するワクワク感を感じながら、食に関する知識を身に
つけることができます。



生徒の苦手な食材を
食べやすいカレーにして、
食材に触れ合うきっかけに!



「横浜らしさ」あふれる、横浜の名店シェフとつくる給食

横浜の名店シェフが、生徒と意見交換しながら新メニューを開発。2026年度から新たに和洋中の汁物が登場します。



▲横浜から全国に広まった西洋野菜「横浜開港菜」を使った
“横浜らしいメニュー”について、名店シェフが解説。



▲生徒とシェフと一緒に給食を試食し、生徒
の意見を取り入れながら献立を開発。



三絲湯
(サンスータン)
×

重慶飯店



和魂洋菜
カレー南蛮はるさめ
×

日本料理
梅林



横浜開港菜の
クラムチャウダー
×

シェ・フルール
横浜



よこはまりヨン
姉妹都市スープ
×

ビストロ酒場
Marine Club

1万人のアイデアが集結! 中学校給食メニューコンクール

今年度は過去最多の1万人以上の生徒
が参加し、10点の優秀賞、2点の特別賞、
580点の入賞作品を決定しました。

生徒が自ら課題を設定し、食文化や栄養
について学び、勉強や部活動を頑張るための
アイデアを込めた“中学生らしい献立”が
たくさん誕生しました。



▲表彰式の様子



▲生徒の応募作品

◀実際の給食

受賞作の『ファイティン給食』に
は、“午後の部活まで頑張りたい”
という生徒の思いが込められ
ています。見た目や味を再現
し、栄養バランスにもこだわ
りました。

新しい給食の情報は、ウェブページをチェック!



詳しくは
こちら

あなたは
どうする？

2人に1人はがんになる時代

生涯のうち2人に1人がかかると言われている「がん」は、年齢に関わらず誰にでも起こりうる病気です。早期発見と適切な治療や相談で、自分や家族、大切な人を守りましょう。

まずは早期発見

定期的にがん検診を受けましょう

初期のがんは自覚症状がないことが多く、気がつかないまま進行することがあります。「自分は大丈夫」と思わず、自覚症状のない時こそ検診を受けましょう。横浜市では、職場で検診を受けられない人など、がん検診の機会がない人へ受診の場を提供しています。

今後、無料で検診や検査が受けられる機会を拡充し、早期発見・早期治療をさらに後押ししていきます。



検診が受けられる
医療機関はこちら

横浜市のがん検診の種類

肺

40歳以上
エックス線検査

胃

50歳以上
内視鏡または
エックス線検査

前立腺

50歳以上
血液検査

乳

40歳以上
マンモグラフィまたは
マンモグラフィ+視触診

大腸

40歳以上
便潜血検査

子宮頸部

30~60歳
HPV検査
20~29歳・61歳以上
細胞診検査

横浜市けんしん
専用ダイヤル

Tel 045-664-2606

(月~土曜8時30分~17時15分<日祝・休日を除く>)

Fax 045-664-3851

がんのことをなんでも相談！

全国自治体初

生成AIが答える

がん相談サービス「よこはまランタン」

※「ランタン」は一般財団法人在宅がん療養財団が開発・運営しているサービスです。

ここがポイント！

匿名・無料で利用できる

医師などが監修した信頼できる情報をお届け

24時間 365日いつでも

横浜市の制度や支援情報がすぐ見つかる

利用
方法

1

二次元コードから
アクセス



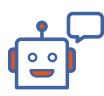
2

相談したい
内容を入力



3

AIが回答を
提示



4

必要に応じて
再質問も可能



38歳で在宅でがんの治療を続けたいです。何か助成を受けられますか？

38歳で在宅でがんの治療を続ける場合、条件を満たせば助成を受けられる可能性があります。

横浜市には、40歳未満(0~39歳)の在宅療養中のがん患者を対象にした「若者がん患者の在宅療養支援助成」があります。

他の助成制度は？ 申請の手続きは？ 訪問診療の費用は？

よこはまランタン と話す

専門相談員が答える

がん相談支援センター

市内14か所

がんの治療や今後の療養といった心配事に、看護師やソーシャルワーカーなどの専門相談員が寄り添います。他院に通院している人や家族も利用できます。



詳しくはこちら

小児がんと向き合う子どもたちの“新たな居場所”づくり

小児がんは、15歳までにかかるさまざまな「がん」の総称です。横浜市では、長期入院などで同世代の友達と過ごす機会が少ない子どもたちが互いに交流できる場として、仮想空間(メタバース)を活用しています。






はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市会計年度
任用職員募集中

問合せ等
詳細は
こちら



市立学校臨時的任用職員・非常勤講師 登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。事前申込制。会場など詳細は[WEB](#)で

日 2月14日(土)・28日(土)・3月7日(土)・14日(土)

申 希望日の前日まで

問 教育委員会事務局東部学校教育事務所 (TEL411-0605 FAX411-0613)

ヨコハマゼロワン 参加者募集

GREEN×EXPO 2027に向けて脱炭素など環境問題について一緒に考え、発信していくプロジェクト。高校生、専門学校生、大学生相当の年齢の人。事前申込制。詳細は[WEB](#)で

申 3月15日まで

問 政策経営局共創推進課 (TEL671-3995 FAX664-3501)

中学校夜間学級 入級者募集

15歳(学齢)を超え、中学校を卒業していない人や卒業していても十分に学ぶことができなかった人。詳細は問合せを

問 教育委員会事務局学校経営支援課 (TEL671-3265 FAX664-5499)

よこはま合同就職面接会 参加者募集

市内で正社員として就職を希望する人。事前申込制。会場など詳細は[WEB](#)で

日 2月19日(木)10時～12時・14時～16時

所 技能文化会館

問 ハローワーク横浜 (TEL663-8609 FAX201-6284)

市営住宅入居者募集

定期募集で、未入居の住宅に原則先着で受付。詳細は2月16日から募集のしおり(区役所広報相談係で配布)か[WEB](#)で

申 2月27日から

問 住宅供給公社 (TEL451-7777 FAX451-7769)

ヨコハマ市民まち普請事業 身近なまちづくりの提案募集

地域の課題解決や魅力アップにつながる施設整備への支援・助成。詳細は[WEB](#)で

申 5月29日まで

問 都市整備局地域まちづくり課 (TEL671-2679 FAX663-8641)

「書作展」作品募集

漢字・かな・篆刻・刻字、1人1点。費用等詳細は問合せを

所 市民ギャラリー

申 搬入＝3月11日(水)14時まで

問 協会事務局(小川TEL090-4422-3217)かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 (TEL671-3714 FAX663-5606)

福祉・高齢

腎不全者のための栄養教室 参加者募集

透析患者のリン、カリウム、塩分の管理。当日先着100人

日 2月22日(日)13時30分～15時30分

所 健康福祉総合センター

問 腎友会(団体交流室内、TEL475-2061 FAX475-2064)か健康福祉局障害自立支援課 (TEL671-3602)

障害者のためのパソコン講習会 参加者募集

①プログラミング入門②知的パソコン入門③知的プログラミング入門 15歳以上(中学生除く)、①肢体・聴覚・内部・精神等障害者②③知的障害者。各コース抽選8人。費用等詳細は問合せか[WEB](#)で

日 各13時～16時①3月11日(水)・12日(木)、全2回②3月26日(木)・27日(金)、全2回③3月30日(月)・31日(火)、全2回

所 横浜ラポール

申 2月20日まで

問 障害者社会参加推進センター (TEL475-2060 FAX475-2064)か健康福祉局障害自立支援課 (TEL671-3602)

ハマピック(横浜市障害者スポーツ大会)個人競技 参加者募集

全国障害者スポーツ大会の市代表選考。費用等詳細は[WEB](#)で

日 4月5日(日)～29日(水・祝)

申 2月22日まで

問 横浜ラポール (TEL475-2050 FAX475-2053)

シニアの祭典 開催

気軽に楽しめるスポーツの体験や老人クラブの活動紹介など。詳細は[WEB](#)で

日 2月20日(金)・21日(土)11時～16時

所 新都市ホール、新都市プラザ

問 市老人クラブ連合会 (TEL433-1256 FAX433-1257)

講演・講座

講演「認知症と口腔環境」参加者募集

口腔疾患と認知症の関係を医師や専門家が解説。当日先着100人

日 2月20日(金)14時～16時30分

問 会場のみなと赤十字病院 (TEL628-6816 FAX628-6101)

講座「どうする・どうなる 横浜の権利擁護支援」参加者募集

法定後見制度の担い手である市民後見人について最新の動向を共有。先着250人。

日 3月9日(月)13時30分～17時

所 健康福祉総合センター

申 2月12日からTELかWEBで横浜生活あんしんセンター (TEL201-2009 FAX201-9116)

よこはま子ども国際平和シンポジウム 観覧者募集

国際平和のために自分たちにできることを意見交換。抽選100人。オンライン観覧もあり。詳細は2月2日から[WEB](#)で

日 3月6日(金)13時30分～15時30分

所 市役所アトリウム

申 2月27日まで

問 教育委員会事務局学校経営支援課 (TEL671-3494 FAX664-5499)

講座「初心者向け!スマホで体験する図書館×AI」参加者募集

AIの基本、AIを活用した新しい本との出会い方を紹介。先着40人。詳細は[WEB](#)で

日 3月7日(土)14時～16時

申 2月12日から

問 会場の中央図書館 (TEL262-7336 FAX262-0054)

親子ラグビー教室 参加者募集

小学生の親子、抽選50組100人。詳細は[WEB](#)で

日 3月8日(日)9時30分～11時

所 新横浜公園

申 2月20日まで

問 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (TEL671-4566 FAX664-0669)

催し

親の介護、自分の老後、もう迷わない「施設の選び方」まるわかりフェア 開催

高齢者施設の種類や選び方が学べるセミナーや施設紹介・介護相談など。詳細は[WEB](#)で

日 3月13日(金)11時～15時

所 市役所アトリウム

問 横浜市社会福祉協議会 (TEL201-2219 FAX201-1661)

風力発電所見学会 参加者募集

各抽選40人。中学生以下は保護者同伴。詳細は[WEB](#)で

日 3月15日(日)10時～11時30分・13時30分～15時

所 ハマウイング

申 2月20日まで

問 横浜市地球温暖化対策推進協議会 (TEL070-3962-6129 FAX681-3934)か脱炭素・GREEN×EXPO推進局脱炭素ライフスタイル推進課 (TEL671-2623)

CP+2026 開催

世界最大級のカメラと写真・映像の総合イベント。事前登録制。詳細は[WEB](#)で

日 2月26日(木)～3月1日(日)10時～18時(1日(日)は17時まで)

所 パシフィコ横浜

問 にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課 (TEL671-4234 FAX663-6540)

映画「普通に死ぬ～いのちの自立～」観覧者募集

互いを理解し地域で支え合うことをテーマに、障害のある人とその家族を追ったドキュメンタリー映画を上映。先着180人

日 3月5日(木)14時～16時30分

所 健康福祉総合センター

申 2月12日から

問 横浜市医師会 (TEL201-7363 FAX201-8768)

防災啓発イベント「はたらく車大集合」

防災関係の特殊車両や災害時に活躍する車両の展示、活動紹介。防災意識や共助の大切さを学ぶ。詳細は[WEB](#)で

日 3月7日(土)10時～15時。荒天中止

問 会場の市民防災センター (TEL312-0119 FAX312-0386)

ドラゴンボートレース 参加者募集

1組10～20人、計先着100組。費用等詳細は[WEB](#)で

日 5月30日(土)・31日(日)

所 山下公園

申 2月12日から

問 ドラゴンボート協会 (TEL261-1163 FAX261-6766)

お知らせ

人生記念樹の春配布 受付中

2024年8月30日～2027年3月24日に出生・入学・結婚・住宅新築などの記念日を迎える人に苗木を配布。詳細は[WEB](#)で

日 5月30日(土)～6月1日(月)

申 3月24日まで

問 みどり環境局環境活動事業課 (TEL671-3447 FAX550-4554)

市政へのご意見・ご提案

手紙



「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。紙面や文字を拡大でき、記事内の二次元コードをタップするだけで、詳細ページがひらきます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ

ハマナビ tvk 18:00～18:30
YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ 9:30～10:00
Public Service Announcement inter fm 897 12:55～12:58

ラジオ

粗大ごみは早めに申込みを
インターネット受付 ▶▶▶ 年中無休
受付センター ▶月～土曜(祝休日を含む)
☎0570-200-530または☎330-3953



①バイクの廃車申告
②市民税・県民税の申告期限

①令和8年4月1日時点の所有者に令和8年度分を課税。廃棄・譲渡の場合は3月中に申告を。125cc以下は登録している区役所軽自動車税担当、125cc超は神奈川運輸支局へ
②3月16日までに区役所市民税担当へ《申告が必要な人》令和8年1月1日時点で区内に住所がある人。年金所得者で税務署に所得税の確定申告は不要と言われた人は申告が必要な場合あり。詳細は問合せを
《申告が不要な人》給与所得のみで勤務先から給与支払報告書が提出されている人や税務署に所得税の確定申告をする人
《申告の際に必要なもの》マイナンバー(個人番号)の記載と、本人確認書類(マイナンバーカードか番号確認書類と、身元確認書類)の提示か複写の添付が必要
☎①区役所軽自動車税担当②区役所市民税担当か、財政局税務課(☎②☎671-2253☎641-2775)

行政サービスコーナーの戸籍証明書等の発行の一時休止

住民票・印鑑登録証明書は取得可能
☎3月7日(土)・8日(日)終日
☎市民局窓口サービス課(☎671-2176☎664-5295)

猫の不妊去勢手術・マイクロチップ装着費用の一部補助

3月1日～2027年2月28日に手術をする、市内で捕獲した飼い主のいない猫か今後飼い猫にする猫。先着2300匹。指定の動物病院など詳細は2月27日からWEBで
☎横浜市動物愛護センター(☎471-2111☎471-2133)

都市計画市素案(案)説明会

「整備済み幹線道路沿道の用途地域の見直し」。動画配信もあり。詳細は2月16日からWEBで
☎①2月16日(月)14時～15時
②2月17日(火)19時～20時
③2月20日(金)19時～20時
④2月23日(月・祝)19時～20時
所①旭公会堂②戸塚公会堂③神奈川公会堂④緑公会堂
☎建築局都市計画課(☎671-2658☎550-4913)

意見募集中の
案件一覧はこちら



市民意見募集

①横浜未来の文化ビジョン(仮称)素案
②横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例改正
③整備済み幹線道路沿道の用途地域の見直し都市計画市素案(案)
資料の閲覧は期間中WEBで
☎①2月25日(水)まで
②2月13日(金)～3月15日(日)
③2月16日(月)～3月18日(水)
☎①にぎわいスポーツ文化局文化振興課(☎671-3714☎663-5606)
②資源循環局街の美化推進課(☎671-2556☎663-8199)
③建築局都市計画課(☎671-2658☎550-4913)
街頭労働相談会 開催
賃金不払い、解雇、ハラスメントなど
☎2月27日(金)12時～19時
所JR戸塚駅地下1階改札口前
☎かながわ労働センター(☎633-6110☎633-5401)

対象児童1人につき2万円

物価高対応子育て応援手当を支給します

原則、申請は不要。ただし、横浜市以外の所属庁から児童手当を受給している公務員は申請が必要。詳細はWEBで
☎こども青少年局こども家庭課(☎641-8411☎641-8412)



施設から

環境活動支援センター

市民農業大学講座
農家・公園などでボランティア活動をする人材を養成。2026年4月1日時点で67歳以下、選考30人。費用など詳細は2月2日からWEBで
☎4月～2028年3月、全45回
☎3月2日まで
☎☎711-0635☎721-6356

氷上の熱い戦いが、再び横浜にやってくる！

「日本カーリング選手権大会 横浜2026」市民向けチケットを販売します

国内最高峰のカーリング大会が、昨年に引き続き今年も横浜で開催されます。日本一のカーリングチームを決める戦いを、会場で観戦しませんか。
【大会日程】6月7日(日)～14日(日)(計8日間)
【大会会場】横浜BUNTAI(中区不老町2-7-1)
【申込対象】横浜市在住・在勤・在学 【定員】各日200人
【申込期間】2月21日(土)～3月1日(日) ※申込多数の場合は抽選となります。

問合せ にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 ☎045-671-4566 ☎045-664-0669

前回大会の様子



▲フォルティウス(女子優勝)



▲SC軽井沢クラブ(男子優勝)



詳しくはこちら

海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は、横浜銀行アイスアリーナ(神奈川区)からです。

1年中楽しめる！70年の歴史がある横浜のスケートリンク

横浜銀行アイスアリーナ



「横浜銀行アイスアリーナ」は、季節を問わず1年中楽しめるスケートリンクです。1951年に「神奈川スケートリンク」として誕生し、日本で最も長い歴史を持つ屋内スケートリンクとして、多くの皆さんに親しまれてきました。建物の老朽化に伴い旧施設は2014年6月に約60年の歴史に幕を下ろしましたが、2015年12月に全面リニューアルし、現在の「横浜銀行アイスアリーナ」として新たに生まれ変わり、2025年で10年目を迎えました。
2025年5月には、近隣の小学校の児童たちが「アイスアリーナ10周年プロジェクト」を立ち上げ、10周年をお祝いするとともに、スケートリンクの歴史や魅力について発表してくれました。



▲横浜銀行アイスアリーナ 外観

また、当施設の花壇にパンジーの苗やチューリップの球根を植え、施設を彩ってくれました。さらに、10周年を迎えた記念イベントを開催し、多くのみなさんにご参加いただきました。

当アリーナは、国際規格(60m×30m)のメインリンクと、初心者も安心して利用できるサブリンク(22m×6m)の2つのリンクを備えているので、初心者から競技経験者まで、世代を問わず多くの方に幅広くご利用いただけます。また、近隣地域の学校等の団体利用も行っており、子どもたちがスケートに触れる貴重な機会を提供しています。
あなたも、氷の上の楽しさを体感してみませんか。

横浜銀行アイスアリーナ 有料

【交通】JR線「東神奈川」駅・東急東横線「反町」駅、徒歩5分。京浜急行線「京急東神奈川」駅、徒歩7分。駐車場(有料)もあり。※イベントや施設点検等により、一般利用の休止や営業時間を変更することがあります。詳しくはウェブページを確認してください。



問合せ 横浜銀行アイスアリーナ ☎045-411-8008 ☎045-411-8010

ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり

さらに
詳しい話は
こちら



子育て応援アプリ「パマトコ」で産後をサポート 出生手続きがスマホで完結！

子育て世帯の暮らしを応援するアプリ「パマトコ」がさらに便利に。手続きのオンライン化と、リマインド機能を追加した「**出生手續トータルパッケージ**」で、お子さんとの新たな暮らしをサポートします。



「出生手續トータルパッケージ」で ラクラク手続き



登録者数**11万人**を突破！



オンライン申請

子どもの年齢にあった手続きを
分かりやすく集約



母子健康手帳機能

子どもの成長記録や予防接種
スケジュールを管理



イベント検索

親子で楽しめるイベントや、地域の講座
など、お役立ち情報が盛りだくさん



施設検索

身近な子どもの預け先や授乳スペース
をチェック

1

出産予定日を登録し、
必要な手続きを
Todoリストに
一括登録



2

予定日に合わせて
リマインド



3

忘れずにオンラインで
申請できる！



オンラインで申請できる手続き

- 出生届 ● マイナンバーカード
- 小児医療証 ● 児童手当 ● 出生連絡票
- 出生に伴う国民健康保険加入
- 出産被保険者の国民健康保険料の減額
- 国民健康保険加入者の出産育児一時金



詳しくはこちら

※出生届は、市内本籍であること等の条件があります。
※手続きによってマイナンバーカードが必要なほか、用意する書類や対象者が異なります。
ほかにも申請が必要な手続きがある場合があります。

問合せ こども青少年局企画調整課 ☎045-671-4281 ☎045-663-8061

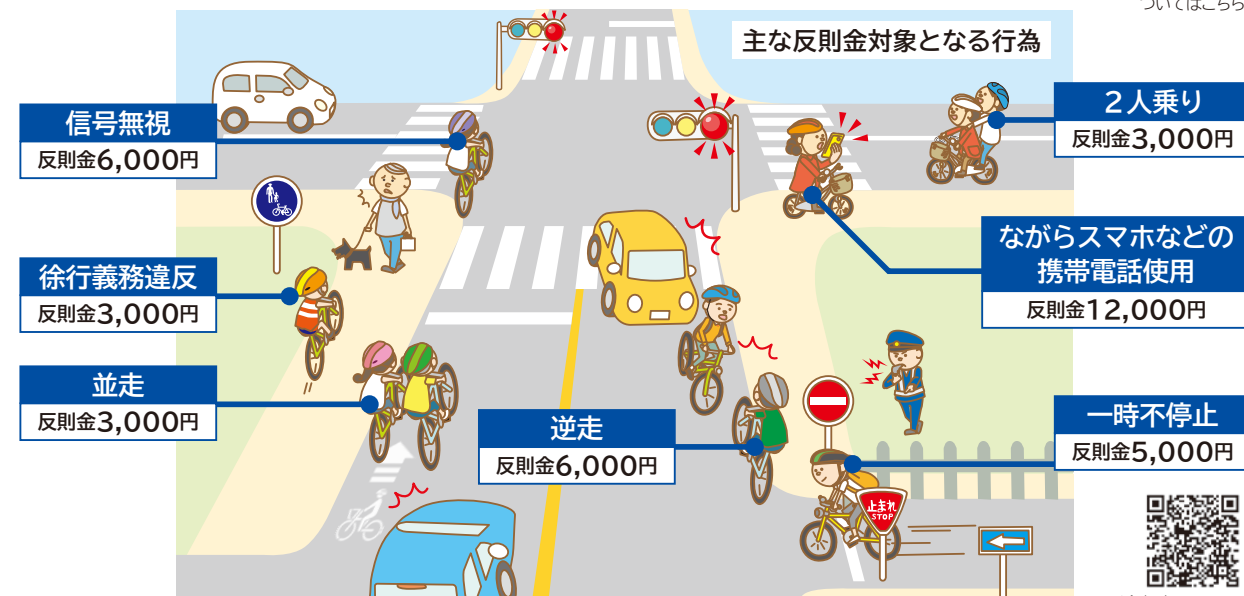
その行為、違反かも

4月から自転車の交通違反も反則金の対象に

4月から、自転車の交通違反にも交通反則通告制度「青切符」が導入され、反則金の対象となります（16歳以上）。自転車もクルマと同じ「車両」です。交通ルールを守り、安全に走行しましょう。
※反則金を納めない場合や飲酒運転などの悪質な違反は刑事事件となります。



自転車ルールについてはこちら



問合せ 道路局道路政策推進課 ☎045-671-2323 ☎045-550-4892

反則金制度についてはこちら
(神奈川県警察ウェブページ)



自転車は道路の左側を走りましょう

クルマの運転手も、自転車との安全な
間隔を保ち、思いやりをもって運転しま
しょう。



ヘルメットを かぶりましょう

自転車事故の死亡原因の半数以上は「頭部
損傷」です。命を守るためにヘルメットをかぶ
りましょう。



GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

スタッフユニフォームを みんなで作ろう！

公式マスコットキャラクタートウントウク ©Expo 2027

横浜市では、GREEN×EXPO 2027に向けて、市民や事業者の皆様と一緒に、捨てずに活かす循環型社会の実現に挑戦しています。

その第一歩は、身近な“衣類”から。衣類を大切に活用し、循環させることが、持続可能な都市への大きな一歩です。

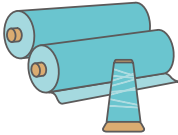
あなたの衣類から、未来を変えてみませんか？



あなたの服が
ユニフォームに
変わります



回収ボックスに服を入れる



糸・生地にする



ユニフォームの完成

廃棄される衣類の削減

温室効果ガスの削減

身近な行動で未来を変える

不要な衣類を回収中！

着ていない服を
リサイクルできて
よかった

どんな
ユニフォームに
なるか楽しみ！



回収できるもの

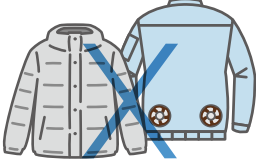
ポリエステル100%または
綿100%素材で不要になった
衣類



回収できないもの



濡れた服、汚れた服、
破れた服



わたが入った服、
ファン付作業服

回収場所

拡大しています

- 市役所、18区の区庁舎及び市立図書館
- あいおいニッセイ同和損害保険㈱横浜支店
日本生命保険相互会社 横浜北支社
AOKI（一部店舗）
無印良品（一部店舗） など
- 横浜国立大学

オリジナル
回収ボックスが
目印



設置場所の
詳細はこちら



回収期間：3月31日(火)まで(予定)

問合せ 脱炭素・GREEN×EXPO推進局脱炭素ライフスタイル推進課 Tel 045-671-2661 Fax 045-550-4838



横浜市LINE
公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書
検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



発行

政策経営局広報・プロモーション戦略課
横浜役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10

Tel 045-671-2332 Fax 045-661-2351
Tel 045-671-2121 (代表)